

一般社団法人日本自動車連盟
モータースポーツ部御中

JMRC中部ジムカーナ部会

2019年JAF中部ジムカーナ選手権の部門とクラス区分について

2019年日本ジムカーナ選手権/ダートトライアル選手権規定により、第12条選手権の部門及びクラス区分 1. 日本ジムカーナ選手権 2) 地方ジムカーナ選手権の (1)「部門」及び(2)「クラス区分」を下記の通り2019年JAF中部ジムカーナ選手権オーガナイザーの同意により設定致します。

1. クラス区分

| 部門 | クラス | 参加車両 |
|------|------|---|
| PN部門 | クラス1 | 気筒容積1600cc以下の2輪駆動(FF,FR)のPN車両*1 |
| | クラス2 | 気筒容積1600ccを超える2輪駆動(FF,FR)のPN車両*1 |
| | クラス3 | 気筒容積1600ccを超える2000cc以下の2輪駆動(FR)のPN車両の内、FIA/JAF公認発行年またはJAF登録年が2012年1月1日以降の車両*1 |
| | クラス4 | クラス1、クラス2及びクラス3に該当しないPN車両*1 |
| SA部門 | クラス1 | 気筒容積1600cc以下の2輪駆動のSA/SAX車両 |
| | クラス2 | 気筒容積1600ccを超える前輪駆動のSA/SAX車両 |
| | クラス3 | 気筒容積1600ccを超える後輪駆動のSA/SAX車両 |
| | クラス4 | 4輪駆動のSA/SAX車両 |
| B部門 | 区分なし | 気筒容積1500cc以下の2輪駆動のB車両*2、*3 |
| SC部門 | 区分なし | クラス区分なしのSC車両 |
| D部門 | 区分なし | クラス区分なしのD車両 |

*1の記号のあるクラスは、2018年全日本ジムカーナ選手権統一規則(タイヤ規制)を適用する。

*2の記号のあるクラスは、下記タイヤの使用が認められない。

| タイヤ製造者 | ブランド名 | 使用が認められないタイヤ銘柄 |
|-----------------------|--|--------------------------|
| 住友ゴム工業(株) | DIREZZA | 93J・98J・01J・02G・03G |
| (株)ブリヂストン | POTENZA | 520S・540S・55S・11S |
| 東洋ゴム工業(株) | PROXES | FM9R・08R・881・888・888R・RR |
| 横浜ゴム(株) | ADVAN | 021・032・038・039・048・050 |
| Hankook Tire Co., Ltd | Ventus | Z214・TD |
| Kumho Tire Co., Ltd | Ecsta | V710・V70A |
| 製造者問わず | ラリータイヤ その他の海外タイヤ製造タイヤ(通称セミレーシングタイヤに準ずるタイプ)等 | |

* 3の記号のあるクラスは、以下の制限が加えられる。

- ① 排気量 : 1500cc以下の自然吸気エンジン（NAエンジン）とする。
上記の排気量以下であればハイブリッド車両での参加も認められる。
- ② 駆動方式 : 前輪2輪または後輪2輪のいずれかを駆動する二輪駆動車とする。
- ③ 車両本体価格 : 250万円以下とする。
当該自動車製造者発行の量産車カタログの同一車両型式に記載される車両本体価格を基準とする
- ④ 最終減速比 : 変更は許されない。
- ⑤ フライホイール : 変更は許されない。
- ⑥ エアコン : 装着およびその機能を維持していること。
- ⑦ タイヤ : セミレーシングタイヤの使用を禁止する。
競技に使用できるタイヤ幅は195mmまでとする。(競技会場内)
- ⑧ 参加制限 : 自動車検査証の初度登録年月より7年経過した車両は参加できない。

※本規定に疑義が生じた場合、JMR C中部ジムカーナ部会の決定を最終とする。

2. オーガナイザー同意書

別紙の通り

以上